

診療のご案内

経営主体 公益財団法人復康会

管理者 院長 高木 啓

診療科目 精神科・心療内科

病床数 184床

届出受理等

精神科救急病棟
精神療養病棟
精神科訪問看護、精神科デイケア（大規模）、
精神科作業療法、精神科応急入院指定病院、
県富士圏域精神科救急基幹病院、
協力型臨床研修病院、認知症疾患医療センター

救急体制

当院は、富士圏域（富士、富士宮）
における県精神科救急事業の基幹病院です。
救急対応の時間帯：夜間 17:00～翌8:30
土曜に限り 昼 12:00～翌8:30
日曜、祝日は終日

◇お問い合わせ方法

- ・他の病院、医院に通院中の方は、まず通院先にお問い合わせください。
- ・当院通院中、または初めての方は鷹岡病院にご連絡ください。

☎0545-71-3370（代表電話）

※救急の申し合わせ事項として、「かかりつけ医優先の原則」「身体優先の原則」により、まず他院への受診をお願いすることがあります。

◇精神科救急に関する相談は、静岡県精神科救急情報センターも受け付けています。

☎054-253-9905

（静岡県精神科救急情報センター）

予約受付

初診の方は電話で予約をお取りの上、ご来院ください。「初めての受診なので、予約をしたい」とお申し出ください。予約の変更、キャンセルについても、代表電話までご相談ください。

●電話受付 午前8:30～午後5:00

診療時間（予約制）

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～	○	○	△	○	○	○
午後 1:30～	○	○	○	○	○	△

精神保健福祉相談

受診や心の健康相談のある方は、精神保健福祉士がご相談をお受けします。但し、日曜、祝日はお休みです。



鷹岡病院ニュースレター

第22号

平成30年
秋号



鷹岡病院

〒419-0205 静岡県富士市天間 1585
TEL 0545-71-3370
<http://www.fukkou-kai.jp/takaoka/>

富士メンタルクリニック

〒416-0914 静岡県富士市本町 1-2-201
TEL 0545-64-7655
<http://www.fukkou-kai.jp/fujimental/>



巻頭言

チームの連携と公認心理師

鷹岡病院 社会復帰部長 久保 伸年

保健医療、福祉、教育等の領域における高度化・専門化、価値観の多様化に伴い、多職種が連携しチームで治療や支援にあたるのが重要であると指摘されています。医療領域では多くの専門職種が国家資格を持って業務にあたっているのに対し、心理職には国家資格がなく、主に公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の認定する「臨床心理士」が「臨床心理技術者」として診療報酬に規定された業務をはじめとした心理業務を担ってきました。

日本の心理職の国家資格化は、半世紀以上前の1960年代からその取り組みがあったものの、大学紛争や学会での資格制度への批判あるいは関係団体との調整の問題等があり、なかなか実現に至らないまま長い年月が経過してしまいました。しかし、2015年9月9日、参議院において念願の公認心理師法が全会一致で可決されました。2018年9月9日には第一回の公認心理師試験が実施され、さまざまな領域で心理支援の業務を行っている人々

が「公認心理師」として、「国民の心の健康の保持増進に寄与する」という法の目的の下でチーム連携の一端を担っていくこととなります。

「チーム」は「高い専門性を前提に」「互いに連携・補完」することが重要である（厚生労働省・チーム医療の推進に関する検討会報告書）とされますが、実はそれがそれほど容易なことではないのは多くの方が日々の現場で感じられることと思います。各専門職にはそれぞれに固有の価値観、倫理観、介入理論や技法があり、人にもその人生や生育歴の中で培われたそれぞれのものの見方や価値観があります。自身のものの見方や価値観の限界や制約を受け入れ、柔軟に他者を受け入れ、連携していくことは（私自身への自戒も込め）なかなか難しいものです。「公認心理師」が、こうした困難を超えて「チーム」の連携を進めるために、少しでも寄与できる存在となることを願いつつ、この資格の紹介をするとともに思うところを記させていただきました。

公益財団法人復康会

基本理念

『愛・信頼・貢献』

基本方針

- 1 人間愛に基づき、患者等の視点に立った医療を行います
- 2 法人内外の連携を深め、地域社会の医療・福祉に貢献します
- 3 働き甲斐のある職場をつくり、人材育成に努めます
- 4 健全な経営を目指します

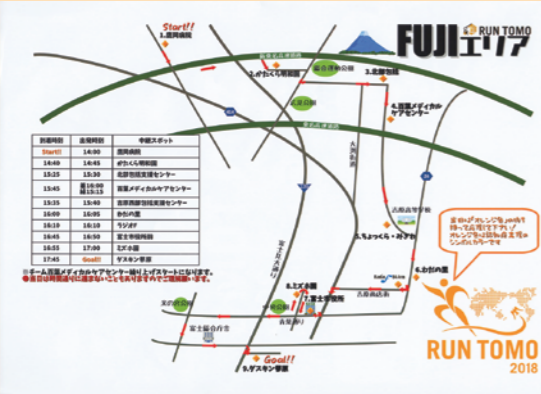


第29回
天間ふれあいの日



第29回天間ふれあいの日が6月3日に開催されました。晴天にも恵まれ、各種団体様のステージ発表、模擬店に数多くのお客様にお越しいただきました。今年も「たけのこ王 風岡直宏」様に出演していただき、盛況のうち終了しました。

RUN伴 2018



9月21日、RUN伴2018が開催されました。今年は当病院をスタートし、富士地区をタスキを繋いで走りました。



RUN伴のホームページ <http://runtomo.org/>

認知症疾患医療センター講演会

認知症疾患医療センターでは、「あなたに聞いてほしい講演会 高齢者ケアシリーズ第4回」を開催します。

滋賀県の特別養護老人ホームふくらから講師をお招きし、『生活の場での看取り～最期まで自分らしく生きる～』をテーマにご講演いただきます。「最期を生活の場で迎える」「最期まで自分らしく生きる」ことをテーマに、「自分らしく生きる」ための支援の方法やコツ、更にはスタッフの気持ちの安全を守るということについて、事例を通しお話しいただきます。

日時

平成30年10月30日(火)
19:00~21:00(受付 18:30)

場所

富士ロゼシアター 小ホール

演題

「生活の場での看取り
～最期まで自分らしく生きる～」

講師

社会福祉法人グロー
特別養護老人ホームふくら
看護主任 金森 暢子氏
支援課長 中嶋 美樹氏

あなたに聞いてほしい講演会高齢者ケアシリーズ第4回

講演 「生活の場での看取り
～最期まで自分らしく生きる～」
講師 社会福祉法人グロー
特別養護老人ホームふくら
看護主任 金森 暢子氏
支援課長 中嶋 美樹氏

平成30年10月30日(火) 19時～21時
定員：250名(事業所は要申し込み)
会場：富士ロゼシアター 小ホール
受付：18時30分

最期まで自分らしく過ごしたいな～
後悔ない看取りケアってどうしたら良いのかな?

問い合わせ
鷹岡病院 社会復帰部
担当：伊東・川島
TEL：0545-71-3370

主催 公益財団法人復康会
鷹岡病院
認知症疾患医療センター

共催 医療法人社団一就会
東静岡神経センター
認知症疾患医療センター

後援(予定) 富士市、富士宮市、認知症の人と家族の会 静岡県支部、
認知症を抱える家族の会 さくら会